



セキュリティプラットフォーム必要システム(基本製品①)

ライセンス認証について

本ソフトウェアをご使用前に、必ず使用許諾契約書をお読みください。使用許諾契約書にご同意いただいはじめて、本ソフトウェアをご使用いただくことができます。

■ 最新のセキュリティプラットフォームの動作環境(ハードウェア要件および動作確認OS)は以下のとおりです。

■セキュリティプラットフォーム ベーシック evolution /SV		■セキュリティプラットフォーム ベーシック +AD evolution /SV	
サーバー		クライアント	
CPU	<ul style="list-style-type: none"> Windows Server 2003 : Intel Pentium III 800MHz以上 Windows Server 2008 : 1GHz以上(2GHz以上推奨) Windows Server 2008 R2, Windows Server 2012/2012 R2, Windows Server 2016, Windows Server 2019, Windows Server 2022 : 1.4GHz以上のx64プロセッサ(2GHz以上推奨) 	CPU	<ul style="list-style-type: none"> Windows XP : Intel Pentium II 233MHz以上(Intel Pentium III 800MHz相当以上推奨) Windows 7, Windows 8/8.1, Windows 10 : 1GHz以上 Windows 11 : 1GHz 以上で 2 コア以上のx64互換プロセッサ
メモリ	<ul style="list-style-type: none"> Windows Server 2003 : 256MB以上 Windows Server 2008 : 512MB以上(2GB以上推奨) Windows Server 2008 R2, Windows Server 2012/2012 R2, Windows Server 2016, Windows Server 2019, Windows Server 2022 : 2GB以上 	メモリ	<ul style="list-style-type: none"> Windows XP : 64MB以上(128MB以上推奨) Windows 7, Windows 8/8.1, Windows 10 : 1GB以上 Windows 7 (64bit), Windows 8/8.1 (64bit), Windows 10 (64bit) : 2GB以上 Windows 11 (64bit) : 4GB以上
HDD	32bit OSの場合 インストール : 850MB以上※1 64bit OSの場合 インストール : 880MB以上※1	HDD	32bit OSの場合 インストール : 120MB以上※1 64bit OSの場合 インストール : 150MB以上※1
受信履歴保存	クライアント1台あたり : 150KB~400KB/日※2	履歴保存	スタンダードアローン環境 : 150KB~400KB/日
サーバー OS	Windows Server 2003 Standard/Enterprise Edition (SP2以下 32bit) ※3 Windows Server 2003 R2 Standard/Enterprise Edition (SPなし/SP2 32bit) ※4 Windows Server 2008 Standard/Enterprise (SP2以上 32bit) ※5 ※6 Windows Server 2008 R2 Standard/Enterprise (SP1以上 64bit) ※6 Windows Server 2012/2012 R2 Standard/Datacenter (64bit) ※6 Windows Server 2016 Standard/Datacenter (64bit) (ビルド 14393.5582) ※6 Windows Server 2019 Standard/Datacenter (64bit) (ビルド 17763.3770) ※6 Windows Server 2022 Standard/Datacenter (64bit) (ビルド 20348.1366) ※6	クライアント OS	Windows XP Professional (SP3以下 32bit) ※7 Windows 7 Professional/Enterprise/Ultimate (SP1以上 32bit/64bit) Windows 8/8.1 Pro/Enterprise (32bit/64bit) Windows 10 Pro/Enterprise (32bit/64bit) バージョン 22H2 (ビルド 19045.2251) Windows 10 Home (32bit/64bit) バージョン 22H2 (ビルド 19045.2251) ※8 Windows 11 Pro/Enterprise/Home (64bit) バージョン 22H2 (ビルド 22621.963) ※8

■ 当社各製品において、最新のWindows以前に動作確認を行ったOSバージョンは以下のとおりです。

クライアントOS	バージョン (ビルド番号)
Windows 10 Pro/Enterprise (32bit/64bit)	1511 (ビルド 10586) / 1607 (ビルド 14393) / 1703 (ビルド 15063) / 1709 (ビルド 16299) / 1803 (ビルド 17134) / 1809 (ビルド 17763.134) / 1903 (ビルド 18362.116) / 1909 (ビルド 18363.693) / 2004 (ビルド 19041.488) / 20H2 (ビルド 19042.867) / 21H1 (ビルド 19043.1110) / 21H2 (ビルド 19044.1889)
Windows 10 Home (32bit/64bit)	1909 (ビルド 18363.693) / 2004 (ビルド 19041.488) / 20H2 (ビルド 19042.867) / 21H1 (ビルド 19043.1110) / 21H2 (ビルド 19044.1889)
Windows 11 Pro/Enterprise/Home (64bit)	21H2 (ビルド 22000.739)

※ Windows 10 は、General Availability Channel (GAC; 旧SAC) にて動作確認を行っております。

Long-Term Servicing Channel (LTSC; 旧LTSC) については動作確認を行っておりませんが、同バージョンのGACと同等の動作環境とします。

■ セキュリティプラットフォーム ベーシック evolution/SV およびセキュリティプラットフォーム ベーシック +AD evolution/SV においては、以下のクライアントOS又はサーバーOSがリモートデスクトップ接続環境で動作している場合も物理環境と同等の保守サービスを提供します。

リモートデスクトップ接続元	リモートデスクトップ接続先
Windows XP Professional (SP3以下 32bit) Windows 7 Professional/Enterprise/Ultimate (SP1以上 32bit/64bit) Windows 8.1 Pro/Enterprise (32bit/64bit) Windows 10 Pro/Enterprise/Home (32bit/64bit) バージョン 22H2 (ビルド 19045.2251) Windows 11 Pro/Enterprise/Home (64bit) バージョン 22H2 (ビルド 22621.963)	Windows 7 Professional/Enterprise/Ultimate (SP1以上 32bit/64bit) Windows 8/8.1 Pro/Enterprise (32bit/64bit) Windows 10 Pro/Enterprise/Home (32bit/64bit) バージョン 22H2 (ビルド 19045.2251) Windows 11 Pro/Enterprise/Home (64bit) バージョン 22H2 (ビルド 22621.963) Windows Server 2008 Standard/Enterprise (SP1以上 32bit) Windows Server 2008 R2 Standard/Enterprise (SP1以上 64bit) Windows Server 2012/2012 R2 Standard/Datacenter (64bit) Windows Server 2016 Standard/Datacenter (64bit) (ビルド 14393.5582) Windows Server 2019 Standard/Datacenter (64bit) (ビルド 17763.3770) Windows Server 2022 Standard/Datacenter (64bit) (ビルド 20348.1366)



セキュリティプラットフォーム必要システム(基本製品②)

■最新のセキュリティプラットフォームの動作環境(ハードウェア要件および動作確認OS)は以下のとおりです。

■セキュリティプラットフォーム ベーシック evolution /SV for TS/MF		クライアント	
サーバー		クライアント	
CPU	<ul style="list-style-type: none"> Windows Server 2003/2003R2 : Intel Pentium III 800MHz以上 Windows Server 2012 R2, Windows Server 2016, Windows Server 2019, Windows Server 2022, Windows 10 Enterprise マルチセッション : 1.4GHz以上のx64プロセッサ(2GHz以上推奨) 	CPU	Intel Pentium II 233MHz以上
メモリ	<ul style="list-style-type: none"> Windows Server 2003 : 256MB以上 Windows Server 2008 : 512MB以上(2GB以上推奨) Windows Server 2012 R2, Windows Server 2016, Windows Server 2019, Windows Server 2022, Windows 10, Windows 11 : 2GB以上 	メモリ	64MB以上(128MB以上推奨)
HDD	32bit OSの場合 インストール : 850MB以上※1 64bit OSの場合 インストール : 880MB以上※1	HDD	インストール : 120MB以上※1
受信履歴保存	クライアント1台あたり : 150KB~400KB/日※2	履歴保存	スタンドアローン環境 : 150KB~400KB/日
OS	Windows Server 2003 Standard/Enterprise Edition (SP2以下 32bit) ※3 Windows Server 2003 R2 Enterprise Edition (SP2 32bit) ※4 Windows Server 2012 R2 Standard (64bit) ※6 ※9 Windows Server 2016 Standard/Datacenter (64bit) (ビルド 14393.5582) ※6 ※9 Windows Server 2019 Standard/Datacenter (64bit) (ビルド 17763.3770) ※6 ※9 Windows Server 2022 Standard/Datacenter (64bit) (ビルド 20348.1366) ※6 ※9 Windows 10 Enterprise バージョン 22H2 (ビルド 19045.2251) Windows 10 Enterprise マルチセッション バージョン 22H2 (ビルド 19045.2251) Windows 11 Enterprise バージョン 22H2 (ビルド 22621.963) Windows 11 Enterprise マルチセッション バージョン 22H2 (ビルド 22621.963)	OS	Windows XP Professional (SP3以下 32bit) ※7

対応仮想端末環境

リモートデスクトップセッションホストサーバー ※10	Windows Server 2003 Standard/Enterprise Edition (SP2以下 32bit) ※3 Windows Server 2003 R2 Enterprise Edition (SP2 32bit) ※4 Windows Server 2012 R2 Standard (64bit) Windows Server 2016 Standard/Datacenter (64bit) (ビルド 14393.5582) Windows Server 2019 Standard/Datacenter (64bit) (ビルド 17763.3770) Windows Server 2022 Standard/Datacenter (64bit) (ビルド 20348.1366)	Citrix Virtual Apps and Desktops ※10	Citrix Presentation Server 4.0/4.5 ※11 Citrix MetaFrame Presentation Server 3.0 Citrix MetaFrame XP Presentation Server, Feature Release 3 Citrix XenApp6.5 ※12 ※13 ※18 Citrix XenApp7.5 ※12 ※14 ※18 Citrix XenApp7.6 FP3 ※12 ※15 ※18 Citrix XenApp7.12 ※12 ※16 ※18 Citrix XenApp7.15 LTSR ※12 ※17 ※18 Citrix Virtual Apps and Desktops 7 1912 LTSR ※12 ※17 ※19
Azure Virtual Desktopセッションホスト	Windows Server 2019 Datacenter (ビルド 17763.3770) Windows Server 2022 Datacenter (ビルド 20348.1366) Windows 10 Enterprise バージョン 22H2 (ビルド 19045.2251) Windows 10 Enterprise マルチセッション バージョン 22H2 (ビルド 19045.2251) Windows 11 Enterprise バージョン 22H2 (ビルド 22621.963) Windows 11 Enterprise マルチセッション バージョン 22H2 (ビルド 22621.963)		

■セキュリティプラットフォーム ベーシック evolution /SV for Self-reliance	
クライアント	
CPU	<ul style="list-style-type: none"> Windows XP : Intel Pentium II 233MHz以上(Intel Pentium III 800MHz相当以上推奨) Windows 7, Windows8, Windows8.1 : 1GHz以上
メモリ	<ul style="list-style-type: none"> Windows XP : 64MB以上(128MB以上推奨) Windows 7, Windows8, Windows8.1 : 1GB以上 Windows 7 (64bit), Windows8 (64bit), Windows8.1 (64bit) : 2GB以上
HDD	32bit OSの場合 インストール : 120MB以上 ※1 64bit OSの場合 インストール : 150MB以上 ※1
履歴保存	150KB~400KB/日
クライアントOS	Windows XP Professional (SP3以下 32bit) ※7 Windows 7 Professional/Enterprise/Ultimate (SP1以上 32bit/64bit) Windows 8/8.1 Pro/Enterprise (32bit/64bit)

■各製品においてクライアントOS又はサーバーOSが、VMware Workstation 6.01、VMware ESXi 4.0/ESX 4.1/ESXi 5.0、VMware Horizon 6.0※20 相当上で動作している場合も物理環境と同等の保守サービスを提供します。

- ※1 必要なハードディスクの空き容量は、お使いのシステム環境、及びインストール方法によって異なる場合がございます。また、OSや使用アプリケーションの動作条件を満たしている必要があります。
- ※2 インストールに必要な容量とは別に、受信した履歴を保存する容量が必要となります。
- ※3 Windows Server 2003 Standard Edition、Enterprise Edition の動作確認は SP1、SP2 で行っております。
- ※4 Windows Server 2003 R2、Standard Edition、Enterprise Edition の動作確認は SP2 で行っております。
- ※5 Windows Server 2008 Standard、Enterprise の動作確認は SP2 で行っております。
- ※6 動作確認はSaPサーバー機能(サーバ監定機能・動作管理機能・履歴蓄積機能・番号鍵管理機能・非SaP拒否オプション機能・リソース承認フォルダ機能)についてのみ行っております。
- ※7 Windows XP Professional の動作確認はSP2、SP3で行っております。
- ※8 Windows 10/11 Home は、イントラネットオプション・エンクryptionオプション・編集履歴オプション・リアルタイム履歴通知オプション・セキュア印刷オプションのみ対応しております。
- ※9 ファイルセーフキャプセルオプション・メールオプション・GW Dominoサーバオプション・GW Exchangeサーバオプションには対応していません。

- ※10 名称が変更されましたので、変更後の名称で記載しております。
- ※11 分離環境などCitrix Presentation Server 4.0 および 4.5 固有の機能につきましては確認していません。
- ※12 対応オプションについては、弊社までお問い合わせください。
- ※13 Windows Server 2008 R2 Enterprise (SP1 64bit) で確認しております。
- ※14 Windows Server 2008 R2 Datacenter (SP1 64bit) で確認しております。
- ※15 Windows Server 2012 R2 Standard (64bit) で確認しております。
- ※16 Windows Server 2012 R2 Standard (64bit) および、Windows Server 2016 Standard/ Datacenter (64bit) で確認しております。
- ※17 Windows Server 2016/2019 Standard (64bit) で確認しております。
- ※18 物理端末はWindows 7 Professional/Enterprise/Ultimate (SP1 32bit/64bit) で確認しております。
- ※19 物理端末はWindows 10 Pro/Enterprise (64bit) で確認しております。
- ※20 VMware App Volumes についても、動作確認しております。対象環境等、詳細については、弊社までお問い合わせください。

- ※ 各OSは日本語版のみ確認しております。
- ※ セキュリティプラットフォームの著作権その他一切の知的財産権は hummingheads に帰属します。
- ※ hummingheadsセキュリティプラットフォームは、hummingheadsの登録商標です。
- ※ Citrix、MetaFrame®、XenApp、Citrix Virtual Apps and Desktops は Citrix Systems, Inc. の米国あるいはその他の国における商標又は登録商標です。
- ※ Microsoft、Windows、Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における商標又は登録商標です。
- ※ その他のブランド名や製品名は、それぞれの所有者の商標又は登録商標です。
- ※ 米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国におけるサポートが行われていないオペレーティング・システム製品及びアプリケーション製品については、当社で確認していません。
- ※ hummingheadsセキュリティプラットフォームの対応及び動作環境は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国におけるオペレーティング・システム製品及びアプリケーション製品、最新の対応及び必要システムに準じます。
- ※ 本製品の仕様につきましては、事前の予告なしに変更することがあります。
- ※ 上記は、品質保証が完了した環境です。上記以外の環境につきましては、代理店もしくは弊社にお問い合わせください。なお、新たに品質保証された環境につきましては、サポート対象のお客様に通知させていただきます。
- ※ 掲載情報は、セキュリティプラットフォーム ver. 3.9.25 以上に関するものです。
- ※ この仕様は2023年2月現在のものです。



セキュリティプラットフォーム必要システム(オプション)

下記以外のオプションは基本製品と同様です。

■最新のセキュリティプラットフォームの動作環境(ハードウェア要件および動作確認OS)は以下のとおりです。

■セキュリティプラットフォーム トレーサオプション	
サーバー	
CPU	<ul style="list-style-type: none"> Windows Server 2003 : Intel Pentium III 800MHz以上 Windows Server 2008 : 1GHz以上 (2GHz以上推奨) Windows Server 2008 R2, Windows Server 2012/2012 R2, Windows Server 2016, Windows Server 2019, Windows Server 2022 : 1.4GHz以上のx64プロセッサ (2GHz以上推奨)
メモリ	<ul style="list-style-type: none"> Windows Server 2003 : 64MB以上 (128MB以上推奨) Windows Server 2008 : 512MB以上 (2GB以上推奨) Windows Server 2008 R2, Windows Server 2012/2012 R2, Windows Server 2016, Windows Server 2019, Windows Server 2022 : 2GB以上
HDD	32bit OSの場合 インストール : 50MB以上※1 64bit OSの場合 インストール : 80MB以上※1
受信履歴保存	クライアント1台あたり : 150KB~400KB/日※2
サーバーOS	Windows Server 2003 Standard/Enterprise Edition (SP2以下 32bit) ※3 Windows Server 2003 R2 Standard/Enterprise Edition (SPなし/SP2 32bit) ※4 Windows Server 2008 Standard/Enterprise (SP2以上 32bit) ※5 ※6 Windows Server 2008 R2 Standard/Enterprise (SP1以上 64bit) ※6 Windows Server 2012/2012 R2 Standard/Datacenter (64bit) ※6 Windows Server 2016 Standard/Datacenter (64bit) (ビルド 14393.5582) ※6 Windows Server 2019 Standard/Datacenter (64bit) (ビルド 17763.3770) ※6 Windows Server 2022 Standard/Datacenter (64bit) (ビルド 20348.1366) ※6

■セキュリティプラットフォーム ストレージエンクリプションオプション	
クライアント	
CPU	<ul style="list-style-type: none"> Windows XP : Intel Pentium II 233MHz以上 (Intel Pentium III 800MHz相当以上推奨) Windows 7, Windows 8/8.1 (64bit), Windows 10 (64bit) : 1GHz以上 Windows 11 : 1GHz 以上で 2 コア以上のx64互換プロセッサ
メモリ	<ul style="list-style-type: none"> Windows XP : 384MB以上 (512MB以上推奨) Windows 7 : 1GB以上 Windows 7 (64bit), Windows 8/8.1 (64bit), Windows 10 (64bit) : 2GB以上 Windows 11 (64bit) : 4GB以上
HDD	32bit OSの場合 インストール : 120MB以上※1 64bit OSの場合 インストール : 150MB以上※1
クライアントOS	Windows XP Professional (SP2, SP3 32bit) ※7 Windows 7 Professional/Enterprise/Ultimate (SP1以上 32bit/64bit) Windows 8/8.1 Pro/Enterprise (64bit) Windows 10 Pro/Enterprise (32bit/64bit) バージョン 22H2 (ビルド 19045.2251) Windows 11 Pro/Enterprise (64bit) バージョン 22H2 (ビルド 22621.963)

※現在、暗号化対象はクライアントOSのみ確認しております。サーバーOSは確認予定です。

■セキュリティプラットフォーム セパレートオプション	
サーバー	クライアント
CPU	<ul style="list-style-type: none"> Windows 7, Windows 8/8.1, Windows 10 : 1GHz以上 Windows 11 : 1GHz 以上で 2 コア以上のx64互換プロセッサ
メモリ	<ul style="list-style-type: none"> Windows 7, Windows 8/8.1, Windows 10 : 1GB以上 Windows 7 (64bit), Windows 8/8.1 (64bit), Windows 10 (64bit) : 2GB以上 Windows 11 (64bit) : 4GB以上
HDD	32bit OSの場合 インストール : 120MB以上 ※1 64bit OSの場合 インストール : 150MB以上 ※1
OS	Windows Server 2012 R2 Standard/Datacenter (64bit) ※6 Windows Server 2016 Standard/Datacenter (64bit) (ビルド 14393.5582) ※6 Windows Server 2019 Standard/Datacenter (64bit) (ビルド 17763.3770) ※6 Windows Server 2022 Standard/Datacenter (64bit) (ビルド 20348.1366) ※6

■SeP mini for Mac		
サーバー	クライアント	
CPU	<ul style="list-style-type: none"> Windows Server 2003 : Intel Pentium III 800MHz以上 Windows Server 2008 : 1GHz以上 (2GHz以上推奨) Windows Server 2008 R2 : 1.4GHz以上のx64プロセッサ (2GHz以上推奨) 	<ul style="list-style-type: none"> Mac OS X 10.5 Leopard, Mac OS X 10.6 Snow Leopard : Intel プロセッサ Mac OS X 10.7 Lion, OS X 10.8 Mountain Lion : Intel Core2 Duo, Core i3, Core i5, Xeonプロセッサ
メモリ	<ul style="list-style-type: none"> Windows Server 2003 : 256MB以上 Windows Server 2008 : 512MB以上 (2GB以上推奨) Windows Server 2008 R2 : 2GB以上 	<ul style="list-style-type: none"> Mac OS X 10.5 Leopard : 512MB以上 Mac OS X 10.6 Snow Leopard : 1GB以上 Mac OS X 10.7 Lion, OS X 10.8 Mountain Lion : 2GB以上
HDD	32bit OSの場合 インストール : 850MB以上 ※1 64bit OSの場合 インストール : 880MB以上 ※1	<ul style="list-style-type: none"> Mac OS X 10.5 Leopard : 9GB以上 ※1 Mac OS X 10.6 Snow Leopard : 5GB以上 ※1 Mac OS X 10.7 Lion : 7GB以上 ※1 OS X 10.8 Mountain Lion : 8GB以上 ※1
OS	Windows Server 2003 Standard/Enterprise Edition (SP2以下 32bit) ※3 Windows Server 2003 R2 Standard/Enterprise Edition (SPなし/SP2 32bit) ※4 Windows Server 2008 Standard/Enterprise (SP2以上 32bit) ※5 ※6 Windows Server 2008 R2 Standard/Enterprise (SP1以上 64bit) ※6	Mac OS X 10.5 Leopard Mac OS X 10.6 Snow Leopard Mac OS X 10.7 Lion OS X 10.8 Mountain Lion

■各製品においてクライアントOS又はサーバーOSが、VMware Workstation 6.01、VMware ESXi 4.0/ESX 4.1/ESXi 5.0、VMware Horizon 6.0※20 相当上で動作している場合も物理環境と同等の保守サービスを提供します。

※1 必要なハードディスクの空き容量は、お使いのシステム環境、及びインストール方法によって異なる場合がございます。

※2 インストールに必要な容量とは別に、変化した履歴を保存する容量が必要となります。

※3 Windows Server 2003 Standard Edition、Enterprise Edition の動作確認はSP1、SP2で行っております。

※4 Windows Server 2003 R2、Standard Edition、Enterprise Edition の動作確認はSP2で行っております。

※5 Windows Server 2008 Standard、Enterprise の動作確認はSP2で行っております。

※6 動作確認はSePサーバー機能(サーバー設定機能・動作管理機能・履歴蓄積機能・暗号鍵管理機能・非SeP拒否オプション機能・リリース承認フォルダ機能)についてのみ行っております。

※7 Windows XP Professional の動作確認は SP2、SP3 で行っております。

※20 VMware App Volumes についても、動作確認しております。対象環境等、詳細については、弊社までお問い合わせください。

※各OSは日本語版のみ確認しております。

※セキュリティプラットフォームの著作権その他一切の知的財産権は humming heads に帰属します。

※ humming heads セキュリティプラットフォームは、 humming heads の登録商標です。

※ Mac, Mac OS, OS X は米国及び他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

※ Microsoft、Windows、Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における商標又は登録商標です。

※ その他のブランド名や製品名は、それぞれの所有者の商標又は登録商標です。

※ 米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国におけるサポートが行われていないオペレーティング・システム製品及びアプリケーション製品については、当社で確認していません。

※ humming heads セキュリティプラットフォームの対応及び動作環境は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国におけるオペレーティング・システム製品及びアプリケーション製品の、最新の対応及び必要システムに準じます。

※ 本製品の仕様につきましては、事前の予告なしに変更することがあります。

※ 上記は、品質保証が完了した環境です。上記以外の環境につきましては、代理店もしくは弊社にお問い合わせください。なお、新たに品質保証された環境につきましては、サポート対象のお客様に通知させていただきます。

※掲載情報は、セキュリティプラットフォーム ver. 3.9.25 以上に関するものです。

※この仕様は2023年2月現在のものです。



セキュリティプラットフォーム必要システム（クラウド環境）

■ IaaS (Infrastructure as a Service)における仮想マシンの動作環境（ハードウェア要件および動作確認OS）は以下のとおりです。

セキュリティプラットフォーム ベーシック サーバ evolution/SV およびセキュリティプラットフォーム ベーシック サーバ +AD evolution/SV においては、クラウド環境上（Microsoft Azure上およびAmazon Web Services上）の場合も物理環境と同等の保守サービスを提供します。

■セキュリティプラットフォーム ベーシック evolution /SV		■セキュリティプラットフォーム ベーシック +AD evolution /SV	
Microsoft Azure		Amazon Web Services	
サービス	Azure Virtual Machines	サービス	Amazon Elastic Compute Cloud (Amazon EC2)
vCPU	1.4GHz以上のx64プロセッサ(2GHz以上推奨)	vCPU	1.4GHz以上のx64プロセッサ(2GHz以上推奨)
メモリ	2GiB以上	メモリ	2GiB以上
ストレージ	インストール：880MB以上※1	ストレージ	インストール：880MB以上※1
受信履歴保存	クライアント1台あたり：150KB～400KB/日※2	受信履歴保存	クライアント1台あたり：150KB～400KB/日※2
OS ※3	Windows Server 2012 R2 Standard/Datacenter (64bit) Windows Server 2016 Standard/Datacenter (64bit) (ビルド 14393.5582) Windows Server 2019 Standard/Datacenter (64bit) (ビルド 17763.3770) Windows Server 2022 Standard/Datacenter (64bit) (ビルド 20348.1366)	OS ※3	Windows Server 2012 Standard/Datacenter (64bit) Windows Server 2012 R2 Standard/Datacenter (64bit) Windows Server 2016 Standard/Datacenter (64bit) (ビルド 14393.5582) Windows Server 2019 Standard/Datacenter (64bit) (ビルド 17763.3770) Windows Server 2022 Standard/Datacenter (64bit) (ビルド 20348.1366)

■ DaaS (Desktop as a Service)における動作確認OSは以下のとおりです。

■セキュリティプラットフォーム ベーシック evolution /SV for TS/MF	
Microsoft Azure	
サービス	Azure Virtual Desktop
OS	Windows Server 2019 Datacenter (ビルド 17763.3770) Windows Server 2022 Datacenter (ビルド 20348.1366) Windows 10 Enterprise バージョン 22H2 (ビルド 19045.2251) Windows 10 Enterprise マルチセッション バージョン 22H2 (ビルド 19045.2251) Windows 11 Enterprise バージョン 22H2 (ビルド 22621.963) Windows 11 Enterprise マルチセッション バージョン 22H2 (ビルド 22621.963)
リモート デスクトップ クライアント	Windows デスクトップ クライアント (バージョン 1.2.3770.0) Microsoft Store クライアント (バージョン 10.2.3000.0) Web クライアント (バージョン 1.0.27.119)

※1 必要なハードディスクの空き容量は、お使いのシステム環境、及びインストール方法によって異なる場合がございます。また、OSや使用アプリケーションの動作条件を満たしている必要があります。
 ※2 インストールに必要な容量とは別に、受信した履歴を保存する容量が必要となります。
 ※3 サーバ設定機能についてのみ動作確認しております。

※ 各OSは日本語版のみ確認しております。
 ※ セキュリティプラットフォームの著作権その他一切の知的財産権はハミングヘッドズに帰属します。
 ※ ハミングヘッドズセキュリティプラットフォームは、ハミングヘッドズの登録商標です。
 ※ Microsoft、Windows、Windows Server、Azure は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における商標又は登録商標です。
 ※ Amazon Web Services、Amazon EC2 は、米国 Amazon Technologies, Inc. の米国あるいはその他の国における商標又は登録商標です。
 ※ 本製品の仕様につきましては、事前の予告なしに変更することがあります。
 ※ 掲載情報は、セキュリティプラットフォーム ver. 3.9.25 以上についてのものです。
 ※ この仕様は2023年2月現在のものです。